

y... ● **I'll only take a minute of your time.** ● Make Money Fast!! ●  
● I'm getting a divorce, so I can marry you. ● **I'll call you.** ● I never  
this will hurt me more than it does you. ● I'm doing this for your  
know who did it. ● You may already be a winner! ● *I know it's none*  
This should be easy. ● It's nothing personal. ● **I'M NOT ADDICTED**  
**IN THE MAIL.** ● **TRUST ME.** ● I'm fine. ● *I love you.* ● **I'll pay you**  
o, it doesn't make you look fat. ● **If elected, I promise...** ● I  
eyed said... ● Please hold, and a customer service representative  
**a minute of your time.** ● Make Money Fast!! ● Lose all the weight  
*RESPECT...* ● I'm getting a divorce, so I can marry you. ● **I'll call you**  
● This will hurt me more than it does you. ● I'm doing this for your  
know who did it. ● You may already be a winner! ● *I know it's none*  
This should be easy. ● It's nothing personal. ● **I'M NOT ADDICTED**  
**THE CHECK'S IN THE MAIL.** ● **I'll pay you back.** ● I'm fine. ● *I*  
look fat. ● **If elected, I promise...** ● I don't know what you're talking  
se hold, and a customer service representative  
**r time.** ● Make Money Fast!! ● Lose all the weight you want!  
marry you. ● **I'll call you.** ● I never meant to mislead you. ● *T*  
oes you. ● I'm doing this for your own good. ● It was an accident  
already be a winner! ● *I know it's none of my business...* ● **I'm not tr**  
nothing personal. ● **I'M NOT ADDICTED; I CAN QUIT SMOKING ANY**  
ne. ● *I love you.* ● You haven't aged a day. ● No, I've been  
working here. ● I don't know what you're talking about. ● Nin  
customer service representative will be with you  
y Fast!! ● Lose all the weight you want! ● This will hurt me  
can marry you. ● **I'll call you.** ● I never meant to mislead you  
it does you. ● I'm doing this for your own good. ● **Mark Cahill**  
already be a winner! ● *I know it's none of my business...* ● **I'm not tr**  
nothing personal. ● **I'M NOT ADDICTED; I CAN QUIT SMOKING ANY**  
● **I'll pay you back.** ● I'm fine. ● *I love you.* ● You haven't aged  
**mise...** ● You're going to love working here. ● I don't know wh

# 二番目に大きな嘘

## 二番目に大きな嘘（仮題）

今までにウソをつかれた事がありますか？ どう感じましたか？ 気分が良くはなかったでしょう？ 今から言う言葉に聞き覚えはありませんか？

”メールに小切手が同封されています”

“あなたに借りたお金は返したと思います”

“来週の金曜日にお金はお返しします”

もし当選したら、、、を約束します“

“このメールをみました。これは、嘘ではありません“

“大丈夫です”

“ソフトは期日どおりに発送します”

“愛してます”

“ものすごく若くみえます”

“その服、全然太って見えないよ”

”これが車修理の費用です。お昼までにはできます”

”あなたはここで働くのが好きになると思います”

”なにを言っているのか分からない”

”10人中9人が調査の結果こう言っています”

”少々、お待ち下さい。カスタマーサービスがご案内します”

”全然、時間がかかりません”

”儲かりますよ！”

”ダイエットは簡単です”

”敬意をもって”

”妻と離婚するつもりだ。だから、結婚しよう。

”電話します”

”誤解させたつもりはない”

”ほとんど、痛みません”

”あなたより僕の方がつらい”

”あなたの為になんです”

”やってないし、誰がやったかも知らない”

”あなたは既に勝者かもしれない”

”こうしろとは言っていないが、、、”

”簡単です”

”ニコチン中毒じゃない。いつでも辞めれるよ”

”任せておきなさい”

わたし達はみんなこのようなセリフを聞いた事がある。ここにウソについての格言がある。

嘘は真実がズボンを履く前に地球を6周できる。(マーク・トウェイン)

半分だけ本当というのは完全な嘘だ(ユダヤの諺)

罪のない嘘を付くのが許されると思う人はその内に罪の有る無しがわからなくなる(オースティン・オマリー)

嘘つきで成功するのに必要なほどの記憶力をもつ人はいない(アブラハム・リンカーン)

ウソはスピードが速く、真実は持久力がある。(エドガー・モーン)

信頼する人があなたに嘘をついた事がありますか？

彼氏？ 奥さん？ 親友？ そういう場合が一番辛いでしょう。なぜなら、貴方は心からその人を信頼しているから。嘘をつかれれば怒るに決まっています。正直に言って深く傷付いたでしょう。なぜ、彼らは貴方をそのように扱ったのでしょうか？ 自分が嘘をついているとわかっている。真実はいつか明らかになると分かっている。嘘をついている人は誰だって(そして、この本を読んでいるあなたも)、遅かれ早かれ嘘がバレることは知っている。そ

れなら初めから真実をいえば簡単じゃないでしょうか？ 私のモットーは真実がいくら辛くてもそれは依然として真実だという事。人は常に真実を見出してしまふ。だったら、結果がどうあれ、真実を告げ、それに向き合うのがよい。

わたし達は人間の習性として嘘を罪のないものと大嘘とに分けたがる。あなたの心を傷つけないためだったとか、ちょっと大げさに言っただけとか、真実を誇張しただけなど。しかし、嘘は嘘である。良心が嘘をつくのはよくないと教えるし、嘘をつかれた場合も同様に良くないことは誰でも知っている。

私は永遠についてある日考えていた。私たちは皆それについて考える。私たちは、死んだあと何が起こるのか知りたいと思う。私たちの愛する人達や友人の死後についても。私はしばしば人に訊ねる「死後に何かあるかを考えたことがありますか？」と。答えはたいがい「はい」である。なぜ？ 思うに、人にはもともと死んだらどこに行くのかを考えさせる何かが備わっているのだ。嘘をつかれるのは誰しも嫌だが、ことさら死んだらどうなるのかについてはだまされたくない。重要な事だし、何より永遠についてだから。永遠は間違った答えを持つには長すぎる。しかし、そこには何かがある。もし、間違った答えがあるのなら正しい答えもあるはずである。

「なぜ、ひとつの正しい答え以外に正解がないのか？」

多くの人は天国へはたくさんの道があるという。全ての道は同じ永遠の場所に行き着くのであろうか？ どの宗教であるかはそれほど重要だろうか？ 誠実で、献身的で、熱心であれば、何を信じていようと最後には救われるのではないだろうか？ 多くの人が今日、これらの質問をしている。どうして愛に満ちた神が、誰かに対して宗教の違いで差をつけることがあるだろうか？ 結局、人は同じ神を礼拝しているのではないか？ 実際に、35000人の成人を対象にした調査結果では、70%のアメリカ人が神への道はたくさん在り、どれも正しいと信じている。

### 「しかし、私は心から誠実である。」

こう人は言いがちである。しかし、重要な点は人がどれだけ誠実であるかは関係ないということである。例えば、、、

誠実な薬剤師なら、薬ビンに間違った薬をいれても問題ないだろうか？

もし外科医が真剣にそれを腎臓と信じて肝臓を切除してしまったら問題ないだろうか？

もし一人の女性が、毒キノコを栄養あるものと思って食べても大丈夫だろうか？

つまり、誠実ではあるけれどもやはり間違っているということはあるのである。

重要なことは、真実は何かということである。

### 「神への道はいくつもある？」

私は神への道はいくつもあるというのは真実なのか、考え始めた。答えを見つけるのに方法は一つである。やるべきことは、異なる宗教を調べて、それらが死後の命について何を教えているか、それをどうやって得るのか見ることである。学ぶ事は人生で最もワクワクすることの一つだから。私はそれらの宗教がはたして何を教えるか興味をそそられた。そして44歳で、神や永遠について騙されたくなかったため、これは重要な調査だった。では、わたしが調査する中で学んだシンプルだが重要な意味を持つ幾つかの事柄を見てみよう。

## イスラム教

一神教であり、7世紀にサウジアラビアでモハマドによって創立。イスラム教徒の信仰によれば、天使ガブリエルがラクダ使いのモハマドに山の洞窟の中で唯一真の神からのメッセージを伝えたとされる。預言者モハマドは残りの人生を多神教の世界に一神教のメッセージを伝えるために過ごした。彼の生涯の働きはイスラム教の経典であるコーランに記されている。

「イスラム」とは従属を意味し、神の意思に従うというこの宗教の中心的な教義を現す。イスラムの実践は五つの柱（信仰告白、日々の祈り、ラマダンの間の断食、聖地来訪、慈善）に集約される。経典コーランはモハマドの死後30年以内にアラビア語で書かれた。イスラム教徒は、それが天使ガブリエルがモハマドに20年以上の月日を通して語った文字通り神のことばであると信じている。また、預言者とその同胞たちの言行がハディスに収められており、同様に大切である。救いはただアラーを通してのみ来る。アラーとその預言者モハマドに従う者のみが天国に行ける。

もし、誰かがイスラム教（アラーに服従する）以外の宗教を望むなら、以後彼は決して受け入れられることはなく、失われた者として数えられる。

（コーラン3:85、CP5: 10: 25; 68）

アラーとその使者を信じない者は、アラーを拒絶した者のためには燃える火が用意されている（コーラン48:13）。

スラ34:22：「言え、アラー以外のあなたが想像する神に呼び求めてみよ。彼ら何の力もなく、最も小さい物質の一粒ほどの重さもなく、天でも地上でも何の持ち分もなく、どれ一つとしてアラーの助け手とはならない」。これらの箇所からアラー以外のどんな神を信じることも許されないことがわかる。

スラ21:47「我らは審判の日のために正義の天秤を用意し、いかなる魂が少しでも不当に扱われないようにする。そして、からしダネほどの信仰があればそれは十分考慮される」

イスラム教には天国と地獄のが存在する。審判の後に人はいずれかに行くことになる。天国に行くには二つの条件がある。善行が悪行よりも多いこと。そして、その人が天国に行くことをアラーが望むことだ。行いとアラーの恵みの両方が重要なのだ。

1. 信仰を持ち、アラーの正義を行う者には許しと大きな報いが約束される (スラ5:9)

2. 信仰を持ち、善行を行うものには恵みが、不信仰の者には厳しい罰が与えられる (スラ42:26、訳M.H.シャキール)

「おお、信じる者！アラーへの義務に忠実なれ。正しい言葉を語れ。彼はあなたを導き、間違いを許す。アラーと使徒に従う者は偉大な成功をおさめる」 (スラ33:70-71 訳 M.H.シャキール)

スラ23: 102 そして、天秤にかけて善行の方が重い者は救われる。

スラ23: 103 しかし、善行の方が軽い者は魂を失い、地獄に至る。

イスラム教徒と話す時に、彼らは必ず審判の日の行いの秤について語る。昔の天秤を憶えているだろうか？イスラム教徒は善行が悪行を上回れば天国に行く。しかし、もし逆なら彼らは地獄で焼かれると言う。

スラ35:7 「不信仰の者にもたらされるのは恐ろしい破滅。そして信仰があり善行を行う者にもたらされるのは赦しと大きな報い」

イスラム教徒から聞いて興味深いことのひとつは、彼らは死後、自分が天国に行くか地獄に行くか知らないことである。彼らは審判の日が来て、自分たちの行いがアラーの前で秤にかけられるまでは分からないと言う。ある日、ジョージア工科大学で一人のイスラム教徒の学生と話した。私が「きみは死後に天国に行けるように大学を辞めて善行を積んだほうがいいのではないかと尋ねると、彼は「確かに、それはそうだ」と答えた。一言言わせて欲しい。もし私の永遠が善行をたくさんすることにかかっているのなら、私は必ず死ぬときに善行が悪行を上回るようにしようとするだろう。

モハマドは、我々自身の努力でアラーの恵み、救い、そして最終的には天国への切符を得ることができると教える。結論として、**イスラム教では救いは信仰と行いによる。**

## 仏教

仏教は、人格神を信じる宗教ではないとされる場合が多い。むしろ、仏教とは生き方や道徳倫理に関する教えである。仏教の創始者であるグアタマは神性を主張しなかった。彼は死後の究極の状態であるニルヴァナに到る道を指し示す者であると主張した。しかし、そこに至る道は人それぞれであり、個人それぞれに発見の道があるとした。人格神の概念は、仏教という宗教の体系になじまない。今日、仏教にはいくつもの宗派があるが、それらの間で神性やブツダについての概念に食い違いがある。

概して、仏教徒が神を信じる場合は汎神的考え方を持つ。汎神論的考え方とは「神は人格をもたない力であり、全ての生物からなり、宇宙を内包する」というものである。故D.T.鈴木博士は禅宗の最も優れた教師の一人とされているが、神の概念についてこう語っている。「もし、神が世界の創造後に自身をその外に置いたなら彼はもはや神ではない。もし、神が世界から離れたり離れようと欲するなら、彼は神ではない。世界は神から離れた時にもはや世界ではない。神は世界の内にそして、世界は神の内になくってはならない」。仏教の目的はニルヴァナに達することであり、基本的にはそれは「無」である。ニルヴァナに達するには八正道に従わなくてはならない。

### 1. 正しい理解

四つの尊い真理（苦の存在、苦の原因、苦の終焉、痛み終焉）

### 2. 正しい解決

肉体の快楽を放棄し、全ての生物を傷つけず、みなに思いやりを持つ生活様式を手に入れる。

### 3 正しい言行

噂話や嘘、悪口を言わない。



#### 4. 正しい行い

殺すなかれ、盗むなかれ、不品行（姦淫）を犯すなかれ

#### 5. 正しい職業

他者を傷つけるような仕事をするな

#### 6. 正しい努力

生活から悪をなくすように勇敢に努力せよ。そして、努力を通して正しい好意と潔癖な精神を育てよ。

#### 7. 正しい内省

行い、言葉、思考に想いを馳せ、欲望や悲しみから自由になる。

#### 8. 正しい瞑想

一つの事象に集中し惑わされるなかれ。集中を可能にする静かな心を養え。ガウタマの生前の最後の言葉は「悟ったものはただ道を指し示した。勤勉にあなたの救済を達成せよ」だった。

これらから分かるように、無の境地に入っても仏教はまだ行いに重きをおくのである。

### ローマ・カトリック

カトリック教徒は一人の神、子イエスキリスト、聖霊を信じている。カトリック教会は死んだ後、天国、地獄、煉獄があると教える。煉獄は死後、余分な罪を取り除くために、天国に行く前に行く場所である。カトリックの教えはカトリック教会のカテキズムに根差している。この文書は、ローマ・カトリック教会の公式な立場を詳細に説明している。カテキズムは条項に分かれている。

97項には「聖なる伝承および聖書は、神の言葉の一つの聖なる堆積物を形成する」とある。したがって、カトリック教徒は、何を信じるのかを決定するために聖書とカトリック教会の伝承の両方を用いる。

181項には「教会は全信者の母である。教会を母としないものは神を父とすることができない」と書かれている。

死んだ時神と正しい関係にあるためにはローマ・カトリック教会に属していなければならない。

868項も同様にカトリック教会を経ずして、天国への道はないと明言している。「教会はカトリックである。すなわち、彼女は完全な信仰を宣言する。彼女は自身を保ち、救済の手段の全てを管理する」

よって、カトリック教会に属することが救済には必要であるが、カテキズムはそこにとどまらない。1129項には、「教会は、信者の救いのためには新しい契約の秘跡が必ず必要である」とある。カテキズムはこれらの言葉をイタリック体で書いている。

カトリック教会の秘跡は洗礼、堅信、結婚、告白、叙階、聖体、終油である。1030,1031項にはこうある。

1030項 「全て神の恵みと友情の元に死んだものは完全に聖くされてなくても永遠の救済を約束される。しかし、喜びの天国に入るのに必要な聖さに到達するために、死後、きよめの苦しみを耐えなければならない」。

1031項 「教会は選民の最後のきよめの場所を煉獄と呼ぶ。これは呪われた者の受ける罰とは全く異なる」。カトリック信徒は、ローマ法王ですら天国に入る前に、この煉獄において最終的なきよめを通らなければならないと信じている。

トレントのローマカトリック委員会は、セッション6、カノン92で「もし、だれかが信仰のみで罪人が義とされるというなら、それは義認の恵みを得るために他の何も必要としないことを意味するのであって・・・その者は破門である」としている。

同様にセッション6、カノン24では「もし誰かが、与えられる義は善行によってそれが神の前に保たれるわけでも増えるわけでもない。それらの行い

は得られた義の印、果実であるにすぎないというのであれば、その者は破門である」としている。

カトリックにおいて繰り返し強調される教えの一つは善行が救いには必要だということである。私は旅の中でたくさんの人たちにあった。ある夏、全国の様々な空港で思いがけず3人の司教に出会った。その度に、私は彼らに近づいて行って会話をした。私が毎回必ずした質問は「司教、私はカトリックの男子校で宗教を教えていました。その時に、少年たちは『ケーヒル先生、天国に行くためにはどうしたらいいですか?』と訊いたものです。あなたならどう答えますか?」でした。3人の司教は同じ答えをした。それは「カトリック教会に属して善行を積みなさい」だった。カトリック主義とは、神との正しい関係のために信仰と善行が必要だとする宗教である。

## ヒンズー教

ヒンズー教徒は、ブラフマンと呼ばれる最高にして完全な存在を信じている。しかし、ヒンズー教は特定の神を礼拝することを提唱しない。ヒンズー教の神と女神は何千、いや何百万に及び、全てブラフマンの多くの側面を表している。したがって、その信仰は多神教の特徴をもつ。ヒンズー教の神は、根本的にはブラフマン、ヴィシュヌ、シヴァの三神一体である。それぞれ創造、維持、破壊を担う。ヒンズー教徒は霊、樹木、動物、そして惑星さえも礼拝する。

我々に最も馴染み深いヒンズー教の概念は「カルマ」であろう。カルマという言葉は、文字通りには「行い」を意味し、人の行いとその結果を表す。ヒンズー教では人の現在の状態は前世での行いによって決められるとされる。カルマの法則とは、道徳的帰結の法則、あるいはその行動をした人の過去、現在、未来の存在に対する行いの影響の法則と言ってよい。人は、善行を積みば生死を繰り返すサイクルから解脱に近づく。逆に、悪行を積みば解脱から遠ざかる。

解脱の決定要因はカルマである。誕生、死、再誕生のサイクルは終わりが  
ない。ヒンズー教徒の目的は良いカルマを積み生まれ変わりのサイクルから  
解放され、永遠の喜びに至ることである。ヒンズー教の信仰のもう一つの重  
要な点は転生、あるいはサムサラである。サムサラとは、転生、あるいは再  
誕生を意味する。それは、自分のカルマの報い、あるいは罰に基づいて生の  
連続を通過することである。この絶え間のない連鎖は、過去の生における無  
知または罪の行為の結果に苦しむことから成り立っている。ヒンズー教徒が  
永遠であるとする魂は、再誕生のたびに、ある体から別の体に移動し、以  
前の存在からのカルマを運ぶ。

転生はより高いものかもしれないし（例えばカーストのより高い位や  
神）、低いもの（カーストの下の位や動物）かもしれない。なぜなら、カル  
マの輪は人と動物の両方に適用されるからである。人も動物も前世のカルマ  
の結果が現在の状態なのである。私があるヒンズー教徒の紳士と空港に向か  
う列車で喋っているときに、死後に何があると思うか訊いてみた。彼は人生  
の最後の段階において善行が悪行を上回れば、生と死のサイクルから解放さ  
れて涅槃に行くだろうと言った。彼は涅槃を、魂が海洋の一滴であるよう  
な無の海であると説明した。従って、あなたはもはやあなた自身ではなく、宇  
宙/神と混ざり合うのである。これらの教理から分かるようにヒンズー教は行  
いに基づく宗教である。

## モルモン教

モルモン教は多神教である。地上には3人の神がいて、宇宙には無数の神が  
いると教える。彼らの神は、かつては他の惑星に住んでいた両親を持つ死す  
べき人間であった。モルモン教徒は、神々の上に神々が存在し、神殿で妻と  
結婚して結び固められたモルモン教徒の男性は、自分たちの神とその多くの  
妻がそうなったように神になることが出来ると教え、信じている。彼らは、  
この地球上に住んでいる、またはこれまでに住んでいたすべての人は、存在

する前から、この神とその多くの妻に生まれた霊の子供であると教えている。全ての敬虔なモルモン教徒は神々や女神になった後、霊的子孫を生み、死ぬべきものとして生まれるために別の地球（宇宙のどこかに造った）に送る。彼らもまた神になるべく発展することが出来る。これらの子孫は彼らを神として崇める。モルモン教では3つの天国があり、地獄は永遠に続くものではなく、終わりがある。（モルモン教義P351）。

彼らは、死と審判の日までの間に（死んだ敬虔なモルモン教の霊の世界で行われた宣教的働きによって）モルモン教徒でない人もそこでモルモン教徒になる二度目のチャンスを与えられると教える。そして彼らの神殿の仕事が地上の代理人によってなされた後、彼らもまた最後の審判の後、天上の王国に進むことができ、最終的には神になることすらできる。

全ての人は復活と審判の後（殺人者やろくでなしも）、下級の天国でなんらかの救済を受けることができる。悪魔とその使い達（そして、モルモン教背教者）のみが、永遠に苦しめられるために外の闇に送られる。神殿のエンダウメント（神殿で行われる儀式）を受けたモルモン教徒だけが天上の王国（最高の天国）に行き、神になることができる。真の救済は至高の喜びか永遠の命と同義である。もしヨセフ・スミスがいなければ、そして回復がなければ救済もない。

末日聖徒イエス・キリスト教会以外には救済はない（モルモン教義P670）。他の二つの天上の王国、すなわち星の栄の王国と月の栄の王国は人類に救済と栄光を与えるが、神はそこにはいない（モルモン教義P778、784）。救済には信仰、モルモン教入信の洗礼、行いの三つが必要である。したがって、モルモン教も救済には行いが必要である。

## シーク教

シーク教は世界で最大の宗教の一つである。一神教であり、一つの永遠の存在を信じる。彼らの多くは頭にターバンを巻いているので、シーク教徒と

分かる。しかし、多くの人は彼らをイスラム教徒と間違える。ある日、アトランタ空港である人の宗教を訊いてみると、シーク教徒だと言う、しかし、彼はターバンを巻いていなかったのなぜかと聞くと、彼は9/11以降に何人かから銃口を向けられたのでターバンをかぶらなくなったのだと言った。彼らは、彼をイスラム教徒だと思ったのだ。しかし、シーク教とイスラム教は全く違う。

シーク教徒は唯一の神を信じており、その神は全宗教に共通のものだと言う。魂は人間の形を持つまでに何度も生死を繰り返す。人生の目的は神と融合することであり、霊的義務とこの世の義務のバランスを取ることである。神への真の道は世の拒絶ではなく、世帯を持ち、まともに働いて暮らし、誘惑や罪を避けることである。救済のためには五つの乗り越えるべき罪があり、それは情欲、怒り、世への執着、貪欲、そしてプライドである。

救済を受けるためには人は正直に生き、神について瞑想しなければならない。シーク教は救済を得て、神と一つになる道を示す。シーク教は、神に会うために断食や禁欲、自己否定、出家を要求しない。すべきことは信仰を持ち、神の名を唱え、神を常に意識することである。誰にも恐怖を与えないし、誰をも恐れない。全ての物質的なものから離れ、富を気にかけず、この世に執着しない。神の名を昼も夜も唱える者ナナク（シーク教の創始者）は、その人は救いとは何かを知っている人だと言う。その人は霊的に目覚める。その人の未来は明るく、主の姿となる人である。そうすれば、神と個人の違いは何もなくなり、一滴の水が海に交じるようなものである。そして人は救済を得る。このように、この宗教も救いは行いに基づいている。

## ユダヤ教

ユダヤ教は一神教にこだわる。神はヤーベあるいはエホバと呼ばれる全てのものの創造者である。旧約聖書は天地創造に始まるユダヤ人に対する神の取り扱いの歴史である。旧約聖書は律法、諸書、そして預言者からなり、こ

れがユダヤ經典の三大分野である。ユダヤ教の教義として最も広く受け入れられているリストはランバムの13条である。これはユダヤ教徒が最低限信じなければならないとされるものである。

1. 神は存在する
2. 神は一つであり唯一無二である。
3. 神は物質ではない。
4. 神は永遠である。
5. 祈りは神以外に捧げてはならない。
6. 預言者のことばは真理である。
7. モーゼは最も偉大な預言者であり、彼の預言は正しい。
8. トーラー（旧約聖書の最初の5巻）とタルムードなどに収められている口伝律法はモーゼに与えられた。
9. 上記の他にトーラーはない。
10. 神は人間の思いと行動を知っている。
11. 神は善に報い、悪を罰する。
12. 救世主は必ず現れる。
13. 死者は蘇る。

しかし、多くのユダヤ教徒と称する人たちは全くユダヤ教を信じていない。今日、イスラエルの大多数の人は自分を「セキユラー」と呼び、神もユダヤ教のいかなる教義も信じない。アメリカのユダヤ人はどのシナゴーグにも属していない。彼らはユダヤ教の儀式を行ったり、祝日を祝ったりするかも知れないが、これらを宗教的行為とみなしてはいない。これらはむしろ伝統行事である。

私の話したユダヤ人のほとんどは、宗教心をなくしてしまい神を信じていない。彼らの多くにとって、ユダヤ人であることは、イスラエルの国と彼らの伝統に対する文化的アイデンティティであり、その多くは主要なユ

ダヤの祝日に関するものであり、時にはユダヤ人はイエス・キリストを信じないという集团的合意を形成する。旧約聖書には死後の天国と地獄に関する明確な記述がある。

詩篇 139: 7-8 「私はどこへ行けるでしょう。あなたの御霊から離れて。どこへ逃れられるでしょう。あなたの御前を離れて。たとえ私が天に上ってもそこにあなたはおられ、私がよみに床を設けてもそこにあなたはおられます。」

ダニエル書 12: 2 「ちりの大地の中に中に眠っている者のうち、多くの者が目を覚ます。ある者は永遠のいのちにある者は恥辱と永遠の嫌悪に。」

これらから分かるように旧約聖書によれば天国と地獄が存在する。しかし、多くのユダヤ教徒にとっては地獄は一過性のものであり、罰というよりは結果に過ぎない。罪はユダヤ教では重要な概念である。これはもともと、十戒が基になっており、ユダヤ人たちは全部で613の律法を持っていた。もちろん、これらの律法を破ったものには許しが必要である。許しは悔恨、祈り、ツェダカ（慈善や善行）を通して得られる。

ユダヤ教の主な祭りの一つは過越の祭りである。ユダヤ人がモーゼの時代にエジプトで奴隷にされていた時に、神は彼らをそこから救い出すことにした。これはトラーの中の出エジプト記に記されている。ファラオからユダヤ人を解放するために10の災難が与えられた。ファラオが初めの9つの警告を聞かなかった時に、最後には全ての一家の長男が殺されるという災難が与えられた。ユダヤ人は子羊を屠って、その子羊の血を門柱に塗っておくようにと命じられた。その晩に死の天使が長男を殺すために来たとき、門柱に血が塗ってある家を通り過ぎるためであった。

レビ記17: 11には「実に、肉の命は血の中である。わたしは祭壇の上であなたがたのたましいのために宥めを行うよう、これはあなた方に与えた。いのちとして宥めを行うのは血である。」とある。



ユダヤ教の歴史は、罪の許しのために神殿の祭壇の血いけにえの贖いを信じることを教える。しかし、神殿が紀元70年に破壊されて以来、エルサレムに再建されていない。そこで、ユダヤ教徒は救済のための他の方法を選択した。だからほとんどのユダヤ教徒は、彼らの信仰体系は行い、あるいは律法を守ることに根差しており、それに従っていれば、彼らが死んだ時ヤ-ベは彼らを受け入れて下さると言うだろう。

## エホバの証人

エホバの証人も宇宙の創造主である一人の神、ユダヤ教・キリスト教の聖典の神を信じている。彼らは神がエホバという個人的な名前を人類に明らかにしていることを強調する。エホバは霊の身体を持って天に居るが、全てのことを見ておられる。エホバの証人は三位一体を否定する。エホバの証人は正統的クリスチャンが信じるイエス・キリストが完全に神であり、完全に人であるという信仰に反対する。エホバの証人はイエスが神でなく、最初に創造されたと教える。イエスは人間になる前の形で、神の創造の代理人であり、神の主要な代弁者（ことば）として存在していた。そして、イエスは処女から生まれることによって、人として人間の形をとったとする。

エホバの証人は地獄の存在を否定する。代わりに、邪悪な者の魂は消滅すると信じる。アダムがこの世にもたらした死は肉体的な死であるとともに、霊的な死であり、神の王国に入ることを許された者だけが永遠に存在する。しかし、このことは、全ての人が復活し、永遠のいのちを得る機会が与えられるアルマゲドン（神とサタンの最後の戦い）までは起こらない。それまでの間は死者は何の意識もない状態である。

エホバの証人はまた、正統的キリスト教とは天国についても多少異なる見方をする。ダニエル書や黙示録などの預言に基づき、エホバの証人は14万4千人の人だけが神とイエスと共に治めるために天国に行く<sup>と</sup>信じ

る。残りの義人たちは、病も老いることも死も不幸も無い回復されたエデンの園でパラダイスを楽しむことができる。エホバの証人の人生の目的は、将来おとずれの地上の神の国に行く権利を得ることであり、他者が行くのを助けることである。エホバの証人はそのため道徳を重んじ、神に受け入れられる人生を送ることに心を砕き、他者に信仰を証言することに努める。

エホバの証人はアダムの罪を償ったキリストの死によって救いが可能になったと信じている。しかし、永遠のいのちを得るためにはキリストへの信仰だけでなく、「エホバについて学ぶこととその要求に従う」ことが必要であるとする。神の忠実な僕であることを示し、王国のメッセージを聞き、それを実行することが必要なのである。これらのことから言えるのは、エホバの要求に従うとい行いが救いには必要だということである。

## 聖書的キリスト教

キリスト教は、唯一の神が存在することを教える信仰体系である。この体系においては、死後、天国と地獄が在る。クリスチャンはイエスが神の子であり、全世界の罪のために十字架で死んだと信じている。それは、神との正しい関係のためにはイエス・キリストを信じる信仰のみが必要であるという信仰である。クリスチャンはイエスは埋葬の三日後に蘇り、それを信じる者が罪の許しを得て永遠の命を得ることが出来るようにされた信じる。クリスチャンの信仰と実践の大部分はキリストの復活に基づいている。主流のキリスト教の特徴的な信仰は三位一体の教理であり、唯一の神は父、子（キリスト）、聖霊の三つの位格を持つという教えである。

聖書がキリスト教の正典であり、旧約聖書と新約聖書とからなる。旧約聖書はユダヤ教の経典と呼ばれることがあり、また新約聖書は、イエスの生涯と最初の教会の始まりを網羅している。

キリスト教において興味深い事実のひとつは、救い主は唯一人であるとする  
ることである。

イザヤ書43: 11

わたし、このわたしが主であり、ほかに救い主はいない。

ホゼア書 13: 4

しかしわたしは、エジプトの地にいたときから、あなたの神、主である。  
あなたはわたしのほかに神を知らない。わたしのほかに救う者はいない。

(救い主はイエス・キリストである、著者挿入)

ヨハネの福音書 14: 6

イエスは彼に言われた。「わたしが道であり、真理であり、いのちなので  
す。わたしを通してでなければだれも父のみもとに行くことはできませ  
ん。

使徒 4: 12

この方以外には、だれによっても救いはありません。天の下ではこの御  
名のほかに、私たちが救われるべき名は人間に与えられていないからで  
す。

ヨハネの手紙第一 2: 22-23

偽り物とは、イエスがキリストであることを否定する者でなくてだれで  
しょう。御父と神子を否定する者、それが反キリストです。

テモテへの手紙第一 2: 5-6

神は唯一です。神と人との間の仲介者も唯一であり、それは人としての  
キリスト・イエスです。キリストは、すべての人の贖いの代価として、ご  
自分を与えてくださいました。これは、定められた時になされた証なので  
す。

キリスト教では神のみ前に立った時に行いだけでは不十分だとする。

イザヤ書 64: 6

私たちはみな、汚れた者のようになり、その義はみな、不潔な衣のようです。私たちはみな、木の葉のように枯れ、その咎は風のように私たちを吹き上げます。

### テトス 3: 5

神は、私たちが行った義のわざによってではなく、ご自分のあわれみによって聖霊による再生と刷新の洗いを持って、私たちを救ってくださいました。

キリスト教では、罪の赦しは行いではなく、イエス・キリストを信じる信仰によって可能であるとする。

これらの宗教の違いを検討することは興味深い。そして、明らかなことは我々は大きな問題に直面しているということである。キリスト教以外の宗教は、全て救いには良い行いが必要であると教える。これは決定的な違いである。他の宗教では、神と正しい関係であるためには善行を積むことによって神に手を伸ばすことが必要であるのに対して、キリスト教では神が全世界の罪を贖うために御子を十字架にかけるといふ贖いの死によって神が手を差し伸べてくださったと教える。ここに、このことが何故それほど重要かについて、著名人の言葉の引用を以下に示す。

バラク・オバマはキャスリン・ファルサーとのインタビューの中で「わたしは天国へは沢山の道があると信じる。それは、より高い力があるという信仰であり、我々は人間として繋がっているという信仰である」。

ローマ法王ヨハネ・パウロ2世は述べている。「他の宗教の信者が神のそれぞれの宗教で良いとされるされることを誠実に行い、自分の良心に従うことは、たとえ、彼らがイエス・キリストを救い主として認めないとしても、神の招きに積極的に応答することであり、イエス・キリストの救いを受け取る」。

12月8日のABCニュースでキャスターのシンシア・マクファデンが大統領（ジョージWブッシュ）に彼の祈りは「イスラム教徒が祈る神と同じ神

に」捧げていると思うかと尋ねた。彼は「そう思う」と言った。それは、「それはあなたの立場上問題なのではないか」とマクファデンは言った。ブッシュ大統領は「多分ね。しかし、わたしは全能の神は慈愛に満ちているので多くの人を包み込むと思う。神は狭い概念ではない。それは広い概念であると思う。神への道はキリストを通してであると思うが、他の人々は異なる神への道がある。私は同じ全能の神に祈っていると思う」。

オプラ・ウインフリーはショーの中で「人間が犯している過ちの一つは世界の多様な生き方を認めずに、一つしか道がないと思うことだ。神と呼ばれる方のところへ向かう道はたくさんある。そして、彼女（観客の一人を指して）の親切で寛大な性質は彼女をあなたと同じ所に導く。それが、神であろうとなかろうと、一つしか道がないというのはいえぬことだ。」と語った。

トニー・ブレアは言った、「神の御霊は、いかなる宗教的パラダイムによっても決して制限されることないペースで我々と世界を通って行く。自分たちの道だけが唯一の道だと考えている人は注意しなければならない」

上に挙げた九つの信仰体系をざっとみただけでも、私たちはこれらすべての有名人たちの言っていることが全て正しいというわけではないことがわかる。あなたも共存（COEXIST）のバンパースティッカーを見たことがあるだろう。共存運動の目標は宗教間、とりわけユダヤ教、イスラム教、キリスト教の相互理解である。古いことわざに「我々は仲良くできないのか？」というものがある。しかし、これらの宗教の信仰においてどのようにして神との正しい関係を得るかについて互いに矛盾したらどうだろう？

アリストター・マクラスは書いている。「すべての宗教が同じだ、もしくはすべての宗教が同じ神に通じているという考えは、このように、宗教間に真に重大な大きな違いがあるということを認めることを否定しなければならない」。インターネットで見たが、アメリカ男性に最も多い名前は

ジェームズである。例えば、カリフォルニアのパサデナのローズボールにフットボールを見に行くと、満席のスタジアム9万人以上の人がいたとする。場内アナウンスでジェームズさんは立ってくださいと呼びかけたら、どんなことが起こるだろう？ 一人立つか？ 二人立つか？ いや、沢山の人が立つだろう。これらの男子たちは、皆体、頭、つま先、指、脚を持っている。でも同じ人だろうか？ もちろん違う。彼らはみな違った家族、仕事を持ち、住むところも違う。

同じ名前には違いないが、全くの別人である。宗教も同様である。様々の宗教が同じように「神」と呼ぶが、それぞれの神と宗教を少しでも知れば、その違いは明らかである。この本の初めを思い出してほしい。我々はこのことにだけは嘘をつかれないのだ。

では、どうするか？

それぞれの宗教を検討し、それぞれの神と死後に何が起こるのかについて調査した結果、分かった事の一つは。それらはみな、それらの信仰体系を構成する書物や幾つかの著作に行き着くということであった。このことについて考え始めると、多くのことが私の心の中で明らかになった。真理を見つけるにしなければならないことは、どの教典が真理を含んでいるかを知ることであり、知らなければならないことの全ては、そこから導き出されるだろう。いくらかの調査が必要だったが、様々な教典を検討すると一つの際立った教典が見つかった。それは聖書である。それを裏付ける事実は驚きに値するものであった。

「聖書の著者たちは、完全に間違いのない権威ある神の言葉そのものを伝えているのだと繰り返し主張している。こんなことを著者が言うのは驚くべきことだし、40人もの聖書の著者たちが言っているのだから、もし、その主張が間違いなら、彼らは嘘つきか気狂いか、その両方である。しかし一方、歴史上最も偉大で影響力があり、これまでに生み出された最も美しい文学と完璧な倫理規範を含む聖書が、狂人によって書かれたのな

らこの世の意味と目的を見つける望みがどこにあるだろう？ もし、人が聖書の裏付けを真剣に調査するなら、（3000回以上様々な方法で述べられている）神の靈感による彼らの主張が十分正当であることが分かるだろう」。

聖書がしっかりした証拠によって裏付けられるかどうか急いで見てみよう。

### 文献的証拠

旧約・新約聖書の両方が、写本によって強力に支持されている（早期の手書きの写本によって確認されている）。有名な死海写本は旧約聖書の証拠の一つである。これらの文書は紀元前150年以上前にクムランの居留地に設立された書庫に所蔵されていたもので、紀元68年頃放棄されたものである。写本のいくつかは当時作成されたが、他のものはそれより早く（紀元前3世紀頃）書かれて居留地に持ち込まれた。綴りの変化や些細な違いをのぞいて、死海写本は2000年以上前に書かれたにもかかわらず、今日のヘブライ語の旧約聖書と合致する（間違いが入り込みそうなものだが）。新約聖書には2万以上の写本が存在する。これにより、新約聖書は印刷機が発明される前のものとしては最も信頼できる古代文書であると言える。これらの写本の大きさは、一部のページから聖書全体（旧約と新約）までさまざまである。最も初期のものは紀元2世紀のものである。これらの写本は異なる国、文化、背景を持つ、異なる言語で書かれている。これらの違いにもかかわらず、新約聖書の文書には全く矛盾がない。（違いとして観察されるのは、偶発的な名前の綴りの変化、あるいは影響のない単語の欠落や変化だけである。2万以上の写本があるのだから、極端な懐疑主義者以外にはそれらが同じ文書であることは明らかである）。

### 預言の証拠

聖書の正確性に関する最も優れた証拠は将来についての予言が100%正確なことである。将来についての予言は「預言」と呼ばれる。旧約聖書

は紀元前1450年から430年頃に書かれた。その期間に、たくさんの未来についての予言が神の預言者によって聖書の中に記された。これまでに起こるべきであった出来事のうち、そのすべてが予言の通りに起こった。他のどの教典にも、このように完全な予言は見られない。

### 一つの例：メシア預言

これらの予言の中でも最も注目に値するものは将来現れる「油注がれたれた者」（ヘブライ語で「メシア」）についてのものである。紀元前4年頃に、マリアという名の処女からイエスという男の子が産まれるという奇跡が起こった。このことはルカの福音書に書かれている。30歳からはじまって、イエスはこれらのメシアについて書かれた預言を次々に実現していく。これらの預言は驚嘆に値するもので、盲人の目を開いたり、足なえを歩かせたり、ライ病をいやしたり、耳しいを聞こえるようにしたり、死人を蘇らせたりするというものである。これらの奇跡は3年間の間に数千人の証人の前で何度も行われた。紀元30年頃、イエスは預言通り十字架に架けられ、死んだ。3日後にイエスは預言どおり蘇り、その後500人以上の証人に見られている。これらの預言はそれが起こる少なくとも400年以上前に書かれているから、聖書の著者たちが超自然的に神によって靈感に動かされていたことは疑いがない。

### 第二の例：国々についての実現された預言

預言の多くは、考古学によって証明できる。特に国全体の取り扱いについてはそうである。神が国の裁きを宣言するときは通常、預言者を送って、なぜ彼らを裁くのか、その悪い行いを続けるならどのようなことをしようとしているのかを市民に知らせた。時として、神は人が善い行いを始めればそれにどのように報いるかを人々に言うこともあった。ヨナ書にはヨナの短い預言の結果としてアッシリア人が悪行をやめたことが記されている。これは神が望んでいたことであって、人々が心を入れ替えた結果、神は彼らを滅ぼすことを止められた。しかし、ほとんどの場合は、人々は



神の預言者を馬鹿にして悪行を続けるので、その結果として預言通りの罰を受けることになった。

聖書に記されている他の預言と同様にこれらの予言は、聖書の超自然的靈感を裏付ける。聖書の預言は偶然には起こりえないほど詳細に至るまでかなっている。さらに言うなら、考古学者はこれらの預言が成就するずっと以前に書かれた証拠を持っており、これらの予言が成就したと主張するための偽の文書でないことが証明されている。（死海文書の発見がこれらの議論に終止符を打った）。

このような書物は過去にも現代にも他に存在しない。曖昧で間違いの多いジャンヌ・ディクソン、ノストラダムス、エドガー・ケイシーらの予言は全く比較にならない。コーランや儒教の論語、また同様な宗教的書物もそうである。聖書だけがこの驚くべき預言的証拠を明らかにしており、それは神の啓示であるとする以外のどんな説明も完全に不合理にしてしまう、とてつもない規模である。同様に、聖書の歴史的正確さは、それ自体がエジプトやアッシリア、およびその他の国々の初期に書かれた記録よりも突出している。聖書の考古学的確証は、前世紀にはほとんど数えきれないほどであった。恐らくイスラエル考古学の現代最高の権威であるネルソン・グリュック博士はこう語っている。「考古学的発見が聖書と矛盾したことは一度もない。考古学的発見は聖書の大枠はおろか細部に至るまで食い違ったことはない。同様に、聖書の記述を適切に評価することで、いばしば驚くべき発見がもたらされてきた」。もう一つの際立った神の靈感の証拠は、科学者によってそれらが実験的に証明されるずっと以前に、現代科学の原則の多くが自然の事実として聖書に記されていたという事実にある。例えば、球体である地球（イザヤ書 40: 22）、質量とエネルギー保存の法則（ペテロへの手紙第二 3: 7）、水の循環（伝道者の書1: 7）、星の数の膨大さ（エレミア書 32: 22）、エントロピー増大の法則（詩篇102: 25-27）、生命のプロセスにおける血液の重要性（レビ記17:

11)、大気の循環（伝道者の書 1: 6）、重力の存在（ヨブ記26: 7）などなど!

これらの法則はもちろん技術的な専門用語ではなく、日常的な基本用語で記されているが、近代科学と照らし合わせても全く矛盾がない。またこれも重要なことだが、科学においても歴史においても、その他の分野においても、聖書には真の間違いが発見されていない。もちろん多くの指摘がなされてきたが、いずれも保守的な聖書学者は、そのような問題全てに対して妥当な解決策を導き出して来た。

### 一つのテーマ

聖書の驚異的な構造も強調されなければならない。40人以上の異なる著者によって2000年の期間に亘って書かれた66の書から成っているにもかかわらず、聖書は完全な統一性と一貫性を備えた1冊の書物である。一人一人の著者は書いている間、彼らのメッセージが一つの本に組み込まれることは考えもしなかつただろうが、すべてのメッセージは完全にその場所に適合し、全体の聖書の中でその目的を果たしている。聖書を熱心に研究するものは誰でも偶然や共謀によってでは説明できない複雑さと対称性を備えた、驚くべき構造的及び数学的パターンがその構造全体に織り込まれていることをいつも見出すであろう。創世記からヨハネの黙示録に至る聖書の壮大な唯一の一貫したテーマは、神の独り子である主イエス・キリストを通して為される、万物の創造と贖いにおける神の偉大な働きである。

### 永遠についての真理

さて、聖書が真理だと言うことは示されたので、永遠についての問題がより明らかになった。聖書の神は言葉にするのが難しいが、神は彼自身についてこう語っている。

歴代誌第一 29: 11

「主よ、偉大さ、力、輝き、栄光、威厳はあなたのものです。天にあるものも地にあるものもすべて。主よ、天国もあなたのものです。あなたはすべてのものの上にかしらとしてあがめられる方です。」

#### 詩篇 29: 1-4 ダビデの賛歌

力ある者の子らよ。主に帰せよ。栄光と力を主に帰せよ。御名の栄光を主に帰せよ。聖なる装いをして主にひれ伏せ。主の声は水の上にあり 栄光の神は雷鳴をとどろかせる。主は大水の上におられる。主の声は力強く 主の声は威厳がある。

#### 詩篇 104: 1-5

わがたましいよ 主をほめたたえよ。わが神 主よ あなたはまことに大いなる方。あなたは威厳と威光を身にまっとりておられます。あなたは光を衣のようにまとい天を幕のように張られます。水の中にご自分の高殿の梁を置き密雲をご自分の車とし 風の翼に乗って進み行かれます。風をご自分の使いとし燃える火をご自分の召使とされます。あなたは地をその基の上に据えられました。地はとこしえまでも揺るぎません。

#### ダニエル書 4: 34

その期間が終わった時、私ネブカドネザルは目を上げて天を見た。すると私に理性が戻ってきた。私はいと高さ方をほめたたえ永遠に生きる方を賛美し、ほめたたえた。その主権は永遠の主権。その国は代々限り続く。

#### 創世記 1: 1

はじめに神が天と地を創造された。

#### ヘブル人への手紙 1: 1-3

神は昔、預言者たちによって、多くの部分に分け、多くの方法で先祖たちに語られましたが、この終わりの時には御子にあって私たちに語られました。神は御子を万物の相続者と定め、御子によって世界を造られました。御子は神の栄光の輝き、また神の本質の完全な現れであり、その力あ

るみことばによって万物を保っておられます。御子は罪のきよめを成し遂げ、いと高き所で、大いなる方の右の座に着かれました。

### ヨブ記 38: 1-7

主は嵐の中からヨブに答えられた。知識もなしに言い分を述べて、摂理を暗くするこのものはだれか。さあ、あなたは勇士のように腰に帯を締めよ。わたしはあなたに尋ねる。私に示せ。私が地の基を定めたとき、あなたはどこにいたのか。分かっているなら、告げてみよ。あなたは知っているはずだ。だれがその大きさを定め、だれがその上に測り縄を張ったのかを。その台座はなんの上にはめ込まれたのか。あるいは、その要の石はだれが据えたのか。明の星々がともに喜び歌い、神の子たちがみな喜び叫んだときに。

### マタイの福音書 27: 50-54

しかし、イエスは再び大声で叫んで霊を渡された。すると見よ、神殿の幕が上から下まで真っ二つに裂けた。地が揺れ動き、岩が裂け、墓が開いて、眠りについていた多くの聖なる人々のからだが生き返った。彼らはイエスの復活の後で、墓から出て来て聖なる都に入り、多くの人に現れた。百人隊長や一緒にイエスを見張っていた者たちは、地震やいろいろな出来事を見て、非常に恐れて言った。「この方は本当に神の子であった。」

### 神の聖さ

聖書の神の最も偉大な性質の一つはその聖さである。

### 詩篇 47: 8

神は国々を統べ治めておられる。神はその聖なる王座に着いておられる。

### イザヤ 書6: 1-5

ウジャヤ王が死んだ年に、私は、高く上げられた御座についておられる主を見て。その裾は神殿に満ちセラフィムがその上の方に立っていた。彼らにはそれぞれ六つの翼があり、二つで顔をおおい、二つで両足をおおい、

二つで両足をおおい、二つで飛んでいて、互いにこう呼びかわしていた。

「聖なる、聖なる、聖なる、万軍の主。

その栄光は全地に満ちる。その呼ぶ者の声のために敷居の基は揺らぎ、宮は煙で満たされた。私は言った。「ああ、私は滅んでしまう。この私は唇の汚れた者で、唇の汚れた民の間に住んでいる。しかも、万軍の主である主をこの目でもいたのだから。」

### 出エジプト記 15: 11

「主よ、神々のうちに、だれかあなたのような方がいるでしょうか。だれがあなたのように聖であって輝きたたえられつつ恐れられ、奇しいわざを行う方がいるでしょうか。」

「聖なる」あるいは「聖さ」という言葉は聖書には600回以上出てくる。基本的な意味は独立である。我々が汚れたことから独立することを示唆する。それは清く汚れないということで汚れから一線を画すのである。

私が飛行機で客室乗務員と話していたときに、彼女は信仰を分かち合ってくれた。しかし、多くの文化や宗教に触れた結果、彼女はキリスト教が唯一の正しい答えであることに疑問を持つようになった。彼女が理解できない、そしてはっきりすべき点は神の聖さである。

### レビ記 11: 45

「わたしは、あなたがたの神となるために、あなたがたをエジプトの地から導き出した主であるからだ。あなたがたは聖なる者とならなければならない。わたしが聖だからである。」

神は聖い。神の性質は完全な道德性である。神はわたしにも同様に聖くあれと命じる。しかし、そんなことは可能だろうか？

### テサロニケ人への手紙第一 4: 7

「神が私たちを召されたのは、汚れたことを行わせるためではなく、聖さにあずからせるためです。」

### 最大の嘘 (The greatest lie)

二番目に大きな嘘は天国への道はたくさんあるというものである。これが嘘であることはこれまでに明らかになった。では、最大の嘘は何だろう？ それは人間が天国に行けるほど正しくなれるというものである。何回、人から聞いたか分からないし、私もあるときまでそう思っていた。中には、神を信じない人で、神が万が一居ても、自分はずっと良い人間だったから、死んで神と会っても大丈夫だと言った人もいた。では、どれくらい良ければよいのか？ すべきことは、神の律法、いわゆる十戒を検討することだ。そうすることによって神の聖さを測ることができる。では、一つ一つ検討してみよう。

### 出エジプト記 20: 3

「あなたには、わたし以外に、ほかの神があってはならない。」

聖書の神があなたが礼拝する神でなくてはならない。礼拝とは関係性を意味する。あなたは神との関係を持つ必要がある。私たちの人生で、宇宙の神と真の関係を持つこと以上に大切なことはない。以上。この関係を損なう者は全てこの戒律を破ることになる。神とあなたの関係を邪魔するものは何かあったらどうか？

### 出エジプト記 20: 4-6

「あなたは自分のために偶像を造ってはならない。上の天にあるものでも、下の地にあるものでも、いかなる形をも造ってはならない。それらを拝んではならない。それらに仕えてはならない。あなたの神、主であるわたしはねたみの神。わたしを憎むものには、父の咎を子に報い、三代、四代にまで及ぼし、わたしを愛し、わたしの命令を守る者には、恵みを千代にまで施すからである。」

ユダヤ人が神に似せて黄金の牛を造って、それを礼拝したことを覚えているだろうか？ 人間の造ったもので神に代えることはできない。もしも、被造物を礼拝するなら創造主を礼拝してはいないということだ。偶像を通して神を礼拝することは正しくない。地球上で神のかたちに造られたをも

のは創世記に記されている通り、人間の男女だけだ。あなたは神以外の何かを礼拝したことはないだろうか？

出エジプト記 20: 7

「あなたは、あなたの神、主の名をみだりに口にしてはならない。主は、主の名をみだりに口にすることを罰せずにはおかない。」

神はユダヤ人にその名前をヤーウェと教えたことを想起してほしい。その時に、神は創造した人間と親しくなった。神の名を知ることは特権なのである。このことからなぜ神の名をみだりに使うべきでないことが分かるだろう。我々は神と親しく愛のある関係を持つべきであって、どのような人間関係においても、我々は近しい人の名を敬意のない方法で使ったり、軽率に悪態をついたりすることはない。あなたは神の名を間違えて使ったことはないだろうか？

出エジプト記 20: 8-11

「安息日を覚えて、これを聖なるものとせよ。六日間働いて、あなたのすべての仕事をせよ。七日目は、あなたの神、主の安息日である。あなたはいかなる仕事もしてはならない。あなたも、あなたの息子も娘も、それいんあなたの男奴隷や女奴隷、家畜、またあなたの街囲いに中にいる寄留者も。それは、主が六日間で、天と地と海、またそれらの中のすべてのものを造り、七日目に休んだからである。それゆえ、主は安息日を祝福し、これを聖なるものとした。」

神が安息日に休んだのだから、我々もそうすべきである。神はこの日を神を覚える日として、そしてまた、我々が陥りやすい貪欲から守るために命じられた。中には、毎日働いてさらにお金を得ようとする人もいるが、神はこれを禁じた。チックフィルAはアメリカ最大のレストランチェーンの一つだが、日曜は休みである。それはチックフィルAがクリスチャンの会社だからだ。彼らは週に六日働き、利益が出なければレストランをやる意味がないと信じている。また、従業員が十分に休みを取り、家族と過ご

すためでもある。知られていないかもしれないが、チックフィルAは長期間に渡って最も成功したレストランの一つである。あなたは神の安息日をいつも重んじているだろうか？

出エジプト記 20: 12

「あなたの父と母を敬え。あなたの神、主が与えようとしている、その土地であなたの日々が長く続くようにするためである。」

これは唯一、約束が結びついている戒めである。この戒めは、社会で若い世代が年配の世代を尊敬し、感謝することを促すものである。これは若者が権威に正しく従うことを教える。そして、両親が子供に神の教えを教える責任でもある。これによって社会が何世代にわたり正しく機能するのである。あなたは母や父をないがしろにしたことはないだろうか？

出エジプト記 20: 13

「殺してはならない。」

ここで使われている言葉は、原点のヘブライ語では「殺人」である。これは人殺しを禁ずる戒めである。殺人は利己的な行為であり、事前に計画されるものである。聖書を読めば、神は罪のない血を流すことを重大にとらえていることが分かる。命を与え、そして奪うのは神であって私たちではない。

ヨハネの手紙第一3: 15 には、

「兄弟を憎むものはみな、人殺しです。あなたがたが知っているように、だれでも人を殺す者に永遠の命がとどまることはありません。」と書いてある。

イエスはこの戒めを別の箇所でも述べている。

「殺してはならないと言われていたのをあなたがたは聞いています。しかし、兄弟に対して怒る者はだれでもさばきを受けなければなりません」

(マタイの福音書 5: 21-22)

あなたは正当な理由なく誰かに怒ったことはありませんか？



## 出エジプト記 20: 14

「姦淫してはならない。」

この戒めは男女の結婚の契約を守るものである。一旦家族が破壊されれば、社会も同様に破壊される。婚姻関係における不実は神には一大事である。神は誠実なので、我々も誠実でなければならない。イエスはこの戒めをさらに上の次元に引く上げて「、、、情欲を抱いて女を見る者はだれでも、心の中ですでに姦淫を犯したのです」（マタイの福音書 5: 28）と述べている。

**あなたは誰かを情欲を抱いて見たことはありませんか？**

## 出エジプト記 20: 15

「盗んではならない。」

この戒めは、私的所有権と安定した社会を守るものである。**あなたは人のものをとったことはありませんか？**

## 出エジプト記 20: 16

「あなたの隣人について、偽りの証言をしてはならない。」

真実を述べることはどんな社会でも基本である。

民数記 23: 19はこのように述べている。「神は人でないから偽りを言うことがない。」神は真実である。もしも、人が裁判で嘘を言えば、人々は誤って何度も繰り返し罰せられてしまう。偽証は他人の生活と自由を破壊する。私が裁判員になって証人の証言を聞いた時に、いつも問題は「彼らは真実を言っているのだろうか？」だった。

**あなたは嘘をついたことがないだろうか？**

## 出エジプト記 20: 17

「あなたの隣人の家を欲してはならない。あなたの隣人の妻、男奴隷、女奴隷、牛、ろば、すべてあなたの隣人のものを欲してはならない。」

これは心の中の個人的な態度である。我々は人のものを欲したり、望んだりしてはならない。なぜか？ これらの欲望は多くの場合行動に結びつき、その行動は他の戒めを破ることになるからである。あなたは人のものを欲したことはありませんか？

### 一つでもだめ

面白くなってきた。

ヤコブの手紙 2: 10には、

「律法全体を守っても、一つの点で過ちを犯すなら、その人はすべてについて責任を問われるからです」とある。したがって、もし我々が十戒の一つでも破れば、それは全体を破るのと同じことである。さて、あなたに尋ねたい、「十戒の一つでも破ったことがありますか？」

私がレンタカーを借りる時に、従業員のクリスと面白い話げできた。一年後、何とミルウォーキーでまた彼と出会った。またもう一度神についての話をした時に、十戒の話を一通りした。神の律法は我々が神の前に正しくないことを示す。彼は私を見て言った。「マイケル・ジャクソンはどうなんだ？ 彼はたくさんの善行を積んだ。たくさんの人を助けたし、チャリティに何百万ドルも寄付したりした。どうして、彼は天国にいけないんだ？」

### エペソ人への手紙2: 8-9

「この恵みのゆえに、あなたがたは信仰によって救われたのです。それはあなたがたから出たことではなく、神の賜物です。行いによるものではありません。だれも誇ることのないためです」。

もし、我々が行いによって天国にいけるのなら、我々は天国で神のしたことではなく、自分のしたことについて誇ることが出来るだろう。私がショッピングモールで若い男性と話しているときだった。ある人が店を出るときに突然防犯ブザーがなった。店員が彼が買ったいくつかの服の一つだけタグを取り忘れたのだ。私は思った「それは罪と同じで、天国に入る

ときもきっとそうなのだろう」。我々が天国に入ろうとすると罪という名のタグのために防犯ブザーがなるのだ。それはタグが付いている限り商品が1個でも100個でも違いはない。センサーはそれを探知する。ある日、万引き犯と話した時に、彼は防犯タグがあっても盗むことができると豪語していた。しかし、よく考えて欲しい。誰かが何かを盗むことが出来たとしても、宇宙の全能の神が全てを見ているのだから、一つの罪でも逃げおおせることなど不可能である。

ローマ人への手紙 3:23

「すべての人は罪を犯して、神の栄光を受けることができず、…」我々はだれも神の法の基準を満たすことができない。そういうことだ。もしも、神が私の罪を一つであれ百万であれ逃さないなら、私たちは大きな問題を持っていることになる。私たちにはこれらの罪からの赦しが必要だ。

詩篇 38: 18

「私は 自分の咎を言い表します。自分の罪で不安なのです。」  
まず、あなたは罪が宇宙の神の不興を買うことを認識しているだろうか？

イザヤ書 55: 7

「悪しき者は自分の道を、不法者は自分のはかりごとを捨てさせ。主に帰れ。そうすれば、主はあわれんでくださる。私たちの神に帰れ。豊かに許してくださるから。」

聖書で「自分を捨てさせ」というときに使われている言葉は「悔い改め」である。それは何かから離れることを意味する。あなたには、神との関係に問題を持ち込んだ罪から離れる用意はあるだろうか。もし、罪という名のタグを神に取ってもらい、別の人生を歩む用意があるなら、それに向かって一步踏み出すべきである。

ヘブル人への手紙 9: 22

「律法によれば、ほとんどすべてのものは血によってきよめられます。血を流すことがなければ、罪の赦しはありません。」

旧約聖書では罪の赦しのために血が流された。傷のない子羊が神に対する生贄として捧げられた。ユダヤ人に訊いても、今はもはや罪のために動物を捧げない。しかし、神が魂の贖罪のために血が流されなければならないと言えば、我々に反論はできない。

#### ヨハネの福音書 1:29

「その翌日、ヨハネは自分の方へイエスが来られるのを見て言った。

『見よ、世の罪を取り除く神の子羊』。」

お分かりだろうか。罪を取り除くには血を流さなければならないのだ。

イエス・キリストこそが旧約聖書が絶えず指し示して来た最後の生贄なのだ。

#### コリント人への手紙 5: 21

「神は、罪を知らない方を私たちのために罪とされました。それは、私たちがこの方にあって神の義となるためです。」

イエスが十字架で死んだ時に、彼は全世界の罪を自分に着せた。だから、誰でも赦してもらうためにイエスのもとに来ることができる。

#### ヨハネの福音書 3: 16

「神は、実に、そのひとり子をお与えになったほど世を愛された。それは御子を信じるものが一人として滅びることなく、永遠のいのちを持つためである。」

あなたは悔い改めて、イエスがあなたのために十字架でしたことを信じる用意ができていますか？

#### コリント人への手紙第一 15:3-6

「私があなたがたに最も大切なこととして伝えたのは私も受けたことであって、次のことです。キリストは、聖書に書いてあるとおりに、私たちの罪のために死なれたこと、また葬られたこと、また、聖書に書いてある

とおりに、三日目によみがえられたこと、また、ケファに現れ、それから十二弟子に現れたことです。その後、キリストは五百人以上の兄弟たちに同時に現れました。その中にはすでに眠った人も何人かいますが、大多数は今なお生き残っています。」

イエスが復活したように、あなたもよみがえります。そして、天国に行くか地獄に行くかはあなた次第です。

#### ローマ人への手紙 5: 6-10

「実にキリストは、私たちがまだ弱かったころ、定められた時に、不敬虔な者たちのために死んでくださいました。正しい人のためであっても、死ぬ人はほとんどいません。善良な人のためなら、進んで死ぬ人がいるかもしれません。しかし、私たちがまだ罪人であったとき、キリストが私たちのために死なれたことによって、神は私たちに対するご自分の愛を明らかにしておられます。ですから、キリストの血によって義と認められた私たちが、この方によって神の怒りから救われるのは、なおいっそう確かなことです。敵であった私たちが、御子のいのちによって救われるのは、なおいっそう確かなことです。」

#### ヨハネの福音書 3: 3

「イエスは答えられた。『まことに、まことに、あなたに言います。人は、新しく生まれなければ、神の国を見ることはできません。』」

#### ヨハネの黙示録 7: 9

「その後、私は見た。すると、見よ。すべての国民、部族、民族、言語から、だれも数えきれないほどの大勢の群衆が御座の前と子羊の前に立ち、白い衣を身にまとい、手になつめ椰子の枝を持っていた。」

#### 狭い道か広い道か

多くの人がキリスト教は難しすぎると言うが、必ずしもそんなに狭い道ではない。なぜなら、たくさんの人が主イエスキリストの救いの知識に到っているからである。道は誰にも開かれている。あなたにも。ある日、

飛行機に乗っている時に、ひとりの大学教授が私に、イエスだけが唯一の救いの道であると信じるほど偏狭な人間なのかと尋ねた。それは楽しいフライトだった。私が「全世界がイエスを通して天国へ行けるだろうか？」と聞くと、彼はそうだと答えた。私は「もし全世界がイエスを通して天国へ行けるなら、それは決して狭い道ではない。それはあなたが信じないという決断をした時のみ狭い道なのではないでしょうか。」と言った。

マタイによる福音書 7: 13-14

「狭い門から入りなさい。滅びに至る門は大きく、その道は広く、そこから入って行く者が多いのです。いのちに至る門はなんと狭く、その道もなんと細いことでしょう。そして、それを見出す者はわずかです。」二つの選択肢があって、一つはこの世から離れるほとんどの人がいる広い道で、もう一つはイエス・キリストの血で塗られた狭い道だ。どちらをあなたは選ぶだろうか？

ローマ人への手紙 10:9-13

「なぜなら、もしあなたの口でイエスを主と告白し、あなたの心で神はイエスを死者の中からよみがえられたと信じるなら、あなたは救われるのです。聖書はこう言っています。『この方に信頼する者は、だれも失望させられることがない。』ユダヤ人とギリシア人の区別はありません。同じ主がすべての人の主であり、ご自分を呼び求めるすべての人に豊かに恵みをお与えになるからです。「主の御名を呼び求める者はみな救われる」のです。」

コリント人への手紙第二 6: 2

「神は言われます。『恵みの時に、わたしはあなたに答え、救いの日に、あなたを助ける。』見よ、今は恵みの時、今は、救いの日です。」

申命記 30: 19-26

「私は今日、あなたがたに対して天と地を証しに立てる。私は、いのちと死、祝福とのろいをあなたの前に置く。あなたはいのちを選びなさい。」

あなたもあなたの子孫も生き、あなたの神、主を愛し、御声に聞き従い、主にすぎるためである。まことに、この方こそあなたのいのちであり、あなたの日々は長く続く。あなたは、主があなたの父祖、アブラハム、イサク、ヤコブに与えると誓われたその土地の上に住むことになる。」

### あなたの選択は？

では、あなたは永遠の命と死のどちらを選ぶだろう。今日が、その決断をし、生まれ変わってイエス・キリストに従う日だ。

明日の保証はない。「人は時として真実に気づかされるが、多くの場合は何事もなかったかのようにやり過ごす。」（ウィンストン・チャーチル）あなたはこの本で永遠の真実を見つけた。決して元の生活に戻ってはいけない。何事もなかったかのように真実をやり過ごしてはいけない。神が与えてくださった真理を受け入れる時である。悔い改めて、罪の赦しのために主イエス・キリストを信じるのだ。

### ヘブル人への手紙 9: 27

「そして、人間には、一度死ぬことと死後にさばきを受けることが定まっているように、...」

あなたは選ばなくてはならない。真実を選ぶことも嘘を信じることも自由である。裁きの日は近づいている。その日に宇宙の聖なる神と会う準備はできているだろうか？ この本を閉じるとき、あなたは一番大きな嘘を信じるか、救われるかのどちらかである。真実で聖なる神の前で「まあ、いいや」ではすまない。どんな決断をあなたはするだろう。二つの最も大きな嘘はあばかれた。あなたが死ぬ前にそのことを知ったことはとても良かった。今、あなたは嘘を信じるか、狭い道を選び、真実に従うか決断しなければならない。天国への道は一つしかない。それは、イエス・キリストと彼の十字架を通してだけである。死ぬ前にその決断をしなければならない。死後に二度目のチャンスはない。遅すぎる前に悔い改め、罪の赦しのためにイエス・キリストを信じて欲しい。

Insert footnote here.

もし、生まれ変わることを選んだなら、聖書を毎日読んで欲しい。私の友人の一人は「読んで心に留めよ」と言っている。聖書を読み、読んだことに従うのだ。神のことばを教える聖書を信じる教会につながり、バプテスマを受けて欲しい。もし、あなたが未だ生まれ変わってないなら、[www.oneheartbeataway.org](http://www.oneheartbeataway.org) から私の書いた『最後の鼓動』という本を一部差し上げる。本書で取り上げた内容の多くが、さらに詳しくそれを裏付ける多くの証拠と共に書かれている。もし、あなたが救われているかまたはちょうど救われたばかりなら、[www.markcahill.org](http://www.markcahill.org) から他の人を救うために役立つ資料を手に入れることができる。

すべての引用は新改訳2017に基づく（原書はKing James Version）。

表紙とデザインとページ装丁はラッセル・バー氏による。

[www.barrgraphics.com](http://www.barrgraphics.com)

著作権 2011年5月

Mark Cahill

P.O. Box 81 Stone Mountain, GA 30086

日本語訳は沖胡真哉による。sokiebisu@gmail.com

フランクリン・D・ルーズベルト大統領は言った

「嘘をいくら繰り返しても、それは決して真実にはならない」

同じことを何度も聞いたからと言って、それが真実になるわけではない。この本の初めに嘘のリストがあったでしょう。中には馴染み深いものもあったかもしれないが、だからと言ってそれらが真実というわけではない。嘘を小さなものから大きなものまで並べてみたら、どれが一番大きな嘘だろうか。それは永遠についてのものであろう。しかし、どうやってそれを嘘と見分けることができるだろう。唯一の方法は真実を見つけることである。詳しく調べて、これまで言われてきた二番目に大きな嘘の実体を



見分けられるかどうか確かめてみよう。そうすることは、とりもなおさず  
一番大きな嘘の実体を見分けることになるはずだ。

The end.